Ŋ	帰化許可申請書																	
		年	月	日								帰化をし						
法	去務大臣 殿												真(申請日の前6か月以内に撮影した5cm正方の単身、無帽、					
E	日本国に帰化をしたいので、関係書類を添えて申請します。											正面上半身のもの)						
	国 籍											5歳未満	の場合に	け法	定代			
	出生地											15歳未満の場合には、法定代 理人と一緒に撮影した写真						
帰化	住 所											· · · · · ·	——— 年 月	日撮界	长)			
化をしようとする者	(居所)										<u> </u>		————	H JAX 5	<i>(y)</i>			
	(よみカ	ゝた) 	п.				k7				通新			1 1 1 1 1				
	氏	名	II.	氏 名							称 名			1 1 1 1 1				
者	 生 月	年	大・『	昭・平	• 令	年	月	日生	父结	母と	の			!	男			
	在留カー								続		柄				<u>女</u>			
	特別永住者証	明書番号			<u> </u>	<i>-</i>						<u> </u>	 }					
父	母	\mathcal{O}	氏			· : 名			氏				; : :- 名					
氏		名	-															
父本	母 籍又は[の 国籍											±					
養	父 母	0)			養	父						養	母					
氏	, , , ,	名	氏			名			氏				名					
、						! ! ! •			 				! ! !					
養本	父 母籍又は[国籍																
帰 の	化本	後 籍																
帰	化	後	氏						名									
0)	氏	名					(0	の氏)	i i i		1							
申法住署	請者の署 定代理 <i>)</i> 所、資格	署名 のび名 名																
	上記署名は自筆したものであり、申請者は写真等と相違ないことを確認した。 受付担当官																	
電話	哲連絡先	自宅		()		勤務先		()		携帯		()			

- (注) 1 申請書に記載する文字は、漢字、ひらがな、カタカナ及びアラビア数字のみとし、<u>英字(アルファベット)では記載しないこと</u>。
 - 2 「申請年月日」及び「申請者の署名又は法定代理人の住所、資格及び署名」欄については、申請の受付の際に記載するので、あらかじめ記載しないこと。
 - 3 申請者が15歳未満である場合には、その法定代理人が署名すること。
 - 4 確認欄については、記載しないこと。
 - 5 氏名は、氏、名の順序で記載し、氏名が漢字の場合は、よみかたも記載すること。中国等における簡略体漢字については、日本の正字に引き直して記載すること。

	親力	矢	の	概	要	(居住	主地区:	分/口日本	5. 口外	国)		交 際 状 況 等
続柄	氏 <u>/</u>		三月日	名	年齡	職	業	住 ※死亡し の記載に	ている場		、住所	①交際の有無、②帰化意 思の有無、③申請者の帰 化に対する意見、④その 他(電話番号、帰化申請 日、帰化日など)
	年		月	日生				(E] 年	月	目亡)	①交際 / □有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし □ ー ー 年 月 日州・輔
	年		月	日生				([] 年	月	目亡)	①交際 /□有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし Tha ー ー 年 月 日쌔・輔
	年		月	日生				(E] 年	月	目亡)	①交際 / □有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし Tm 年 月 日쌔・輔
	年		月	日生				([二	月	日亡)	①交際 / □有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし Tm 年 月 日檙・輔
	年		月	日生				([] 年	月	目亡)	①交際 / □有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし Tex 年 月 日州・輔
	年	1	月	日生				(E] 年	月	日亡)	①交際 / □有 □無 ②帰化意思/□有 □無 ③意見/□賛成 □反対 □特になし Th 年 月 日州・輔

- (注)1 原則として、申請者を除いて記載する。
 - 2 この書面に記載する親族の範囲は、申請をしていない「同居の親族」のほか、申請者の「配偶者(元配偶者を含む。)」、「親(養親を含む。)」、「子(養子を含む。)」、「兄弟姉妹」、「配偶者の両親」、「内縁の夫(妻)」及び「婚約者」である。
 - なお、これらの親族については、死亡者についても記載する。
 - 3 この書面は、日本在住の親族と外国在住の親族とに用紙を分けて作成する。

	履	歴	書	氏								
		(そ	o 1)	名								
年	月	目	居	住	関	係	学	歴・職	歴	身分	関	係
	 	1								出生		
		1										
		1										
		1										
				,								
				,								
		1										
		1										
				,								
	1											
		1										

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。
 - 2 履歴事項については、古い年代のものから漏れなく記載する。例えば、学歴については、転校、 中途退学、卒業の学部等についても記載し、職歴(本国での職歴や日本に入国した後に行った アルバイト歴も含む。)については、勤務先だけでなく、担当した職種についても記載する。 また、身分関係については、父母の死亡及び事実婚についても記載する。
 - 3 用紙が不足する場合には、同一用紙を用いて記載する。
 - 4 この書面は、申請者ごとに作成するが、15歳未満のものについては、作成することを要しない。

履履	胚	書	<u>.</u>	氏												
	(そ	0	2)	名												
	回数		期	間		日	数	渡	航	先	目	的、	同	行	者	等
	1	~	年年	月 月	日日											
	2	~	年 年	月 月	日日											
	3	~	年年	月月	日日											
	4	~	年年	月 月	日日											
出入国歴	5	~	年年	月月	日日											
(最近年間)	6	~	年年	月 月	日日											
	7	~	年年	月 月	日日											
	8	~	年年	月 月	日日											
	9	~	年 年	月 月	日日											
	10	~	年年	月 月	日日											
	ή	総 出	国	日数												
技能			年	月	日身	第 1 和	重普	通自真	動車	運転免	色許玑	文 得				
資 格		(免		番号第	Н	H -	La∌era	4K _L =	Δπ 4 -		클)					
			年	月 ————	<u> </u>	<u> </u>	一曲	1677。	八映	IN		ノベル				
使用言語																
賞罰																
確認欄																

H.

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。
 - 2 出入国歴については、法定住所期間におけるものを記載する。ただし、最短でも最近1年間の出入国歴を記載する。

なお、出入国歴欄が足りない場合には、出入国歴表(付録第22号様式)に記載する。

- 3 使用言語欄については、本国における親族・友人との間で主に使用している日本語以外の言語を記載する。
- 4 賞罰欄については、過去から現在までの全てのものを記載する。
- 5 確認欄については、記載しない。

帰	化	0)	動	榜	S. S	書
		年	月		月	
		盽	請者			

- (注) 1 帰化をしたい理由(例えば、日本に入国するに至った経緯及び動機、日本での生活についての感想、日本に入国した後に行った社会貢献、本国に対する思い、帰化が許可された後において行うことを予定している社会貢献、帰化が許可された後における日本での生活の予定等)を具体的に記載し、末尾に作成年月日を記載し、署名する。
 - 2 原則として、申請者が自筆(パソコンは不可)する。
 - 3 この書面は、申請者ごとに作成するが、15歳未満のものについては、作成することを要しない。

1	生計の対	既要(その)1) (年	月 日作成)
	氏 名	月 収 (円)	種目	備考
п				
収				
入				
	合 			
	支 出 科 目	金額 (円)	備	考
支	食費			
	住居費			
	教 育 費			
	返 済 金			
	生命保険等掛金			
	預 貯 金			
	その他			
出				
	合 計			
主	借入の目的	借 入 先	残額	完 済 予 定
な				
負				
債				
以				

- (注) 1 世帯を同じくする家族ごとに作成する。
 - 2 月収額については、申請時の前月分について、その手取額を記載する。
 - 3 収入の種目欄については、給与、事業収入、年金等の別を記載する。
 - 4 収入が世帯を異にする親族等からの仕送りによる場合には、月収欄に送金額を、種目欄に仕送りである旨を、備考欄に仕送人の氏名及び申請者との関係を、それぞれ記載する。

生 計 の 概 要 (その2) 義 種 類 積 時 価 等 名 面 人 不 動 産 (円) 先 義 預 入 名 人 金 額 預 貯 金 種 類 評 価 額 名 義 人 等 株 券 社 債 種 類 評 価 額 名 義人等 高 価 な 動 産

高価な動産欄については、おおむね100万円以上のものを記載する。 不動産については、国外にあるものも記載する。 (注) 1

	事	業	0)	概	要		対象とな	なる 間		年	月	~	年	月
商	号 等						所	在						
開業	美年月日	年	月	日			経営	者	申請者	肴との関	 昼係	()
							許認可 <i>0</i> 月日番号						(確	[認欄)
営業	美の内容						営業資	本						万円
							従業員	数			名	(内専	厚従者	名)
事業	芝用財産													
売	上高				万円]	営業外費	費用						万円
売 .	上原価				万円]	特別利	」益						万円
販	売 費 等				万円]	特別損	失						万円
営業	美外収益				万円		利	益			万	円(禾	川益率	%)
	借入	年 月	借	入	先	借	計入額(万	円)	期末残	額(万)	円)	返	済の	方 法
負														
債														
借力 返	人の理由及 済 状													
取	名称又	は代表者	名	所	在	電	話番号	年間(フ	取引額 5円)	取引	の内	容	取引	期間
引														
先														
 備 考														

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。
 - 2 この書面は、複数の事業を経営している場合には、1事業ごとに作成する。
 - 3 個人事業については前年分について、法人については直近の決算期について、それぞれ作成する。
 - 4 確認欄については、記載しない。

自宅付	け近の略図	(住所)	* v
			電 氏 信 話 番 号
			号 ::
電	話自写		
連糸	各先 携	;	7

q as	勤務先(取引先) 付近の略図	(名称) (住所)		
				勤務先の直属の上司
記入上の注意				
				(取引先は担当者)
所要時間、経路等を記載してください。目標、最寄りの交通機関、駅名、停留所からの				0
所から	電話本			
ó	連絡先営業所	斤 ()	у	

(注) 1. 過去3年のうち、住所や勤務先に変更のある人はその分(前住所等)も別紙用紙で上記と同様の 略図を作成してください。2. 取引先については上記のほか、主たる取引先2~3か所の略図を別紙用紙で作成してください。